

5 つくられた「鋳物」は どこにある!?

伝統的な鋳物(灯籠、半鐘、犂) の使い方と、今も見ることができ る所を昔の鋳物カードで示します。 枚方の田中家鋳造の梵鐘の現在地 を落とし込んだ地図では、江戸時 代の流通や、枚方周辺地域を学べ ます。また、鋳物のスクラップから、 使えなくなった鋳物が、リサイク ルされ続けていることが学べます。



もっと深く知るための 資料集

さらに、鋳物についてやさしく書 かれた図書と、梵鐘鋳造の全工程 を収録した DVD も入っています。 【はじめに】から【5つくられた「鋳 物」はどこにある!?】の各テーマ の解説シートには、関連情報とし て参考書籍の参照ページを記し、 疑問や興味に対応しやすい工夫を しています。

地域文化の宝箱・枚方の鋳物づくりと昔のくらしについて

地域で受け継がれた生活の知恵や記憶を内包した地域文化は、次の世代を担う子どもたちの 成長に役立てる教育資源として活用することができます。

こうした地域文化のエッセンスを盛り込んだものが、この教材「地域文化の宝箱・枚方の鋳 物づくりと昔のくらし」です。中身を順番にあけていくことで、自動的にストーリーが展開し、 先生と児童が一緒に楽しく学ぶことができるよう設計されていますので、資料館学芸員が持参 して出前授業で使うことはもちろん、学校に宝箱を貸し出して、先生に授業で使っていただく こともできます。

なお、この鋳物づくりの出前授業の他にも、昔の生活道具(民俗文化財)を学芸員が持参す る出前授業もこれまで通り行っています。内容等については、以下へお尋ねください。

この教材についての問い合わせ、出前授業や貸し出しのご依頼、ご相談などは

枚方市観光にぎわい部文化財課

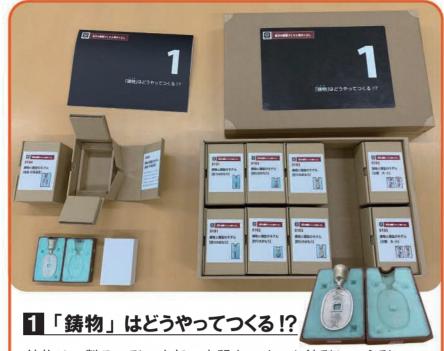
枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館 FAX 072 (858) 4665 メール tanaka-museum@city. hirakata. osaka. jp





はじめに「鋳物」ってなに?

導入として、包丁・やかん・たこ焼き器など、身の回りの金属製品 10 種類のカード(A3 サイズ)から、鋳物なのか、鋳物ではないのか当てるゲームをして、関心を引き出します。 裏面には正解と、簡単な解説文があります。



鋳物は、製品の形に内部に空間をつくった鋳型という型に、 高温で溶かした金属を流し込んでつくります。鋳物づくりの モデル(釣のおもり、分銅、昔の通貨)を、実際にさわって みることで、鋳型と製品の関係が理解できます。



2 金属はどうやって溶かす!?

金属を溶かすには、「館」という溶解炉と、「蹈鞴」などの送 風機が必要です。足踏みふいごで、踏む動作で風を起こす体 験ができます。また、甑や蹈鞴が描かれた江戸時代の資料を 絵巻物風にした教材を広げ、作業風景を見ることができます。



A gradual and the second of th

4 大きな鋳物はどうやってつくる!?

資料館に展示している、重さ 100 賞 (約 375 kg) の梵鐘 (約 鐘) の実物大写真と、吊り下げる部分「竜頭」の実物大レプリカ (3 D プリント) で、梵鐘の大きさを自分たちと比べて実感できます。また、図で梵鐘の鋳造工程を学べます。

写真の教材が、表紙のスーツケースに全て入っています。